

選挙公報掲載文原稿用紙

地方と連携した「世界一安全な国」

- *国産コロナワクチンの開発と同時に治療薬の開発の推進
- *コロナ禍に伴う給付金・助成金等の拡充
- *激甚化する自然災害やコロナを含む危機への対策強化
- *悲惨な交通事故から子どもや高齢者を守る施策の強化
- *犯罪被害者等施策の拡充と再犯防止対策

コロナ禍を超えた、

地方創生と新しい経済社会の成長

- *ポストコロナを見据えた中小企業の活性化と事業再構築制度の充実
- *東京一極集中を超えた新しい地方都市づくり
- *長沼交差点の立体化を含む国土交通網の向上
- *所有者不明土地・空き家対策と無秩序な開発に対する規制強化
- *クルーズ船等を利用した海上国際会議の誘致

「誰ひとり取り残さない」社会の
実現に向けて
未来への責任を
果たしてまいります



郷土を愛し、世界で、地域で活躍する人づくり

- *一人ひとりの子どもを大切にす教育の推進と“頑張る”先生を応援
- *女性活躍の多様性と若者のグローバル人材の育成
- *安心して子どもを産み育てることができる環境の充実
- *困難を抱える人たちに寄り添う地域づくり
- *世代を超えた「働きたい」人たちへの就労支援

力強い国と地域づくり

暮らし豊かな静岡の魅力発信

- *観光資源の掘り起こしと定住・交流人口の拡大
- *人といのちを育む農林水産力の強化
- *お茶、山と海の幸で豊かな食文化発信
- *文化芸術・アート・スポーツGDPの拡大
- *富士山と駿河湾一体の世界規模の海洋拠点

【現在】 静岡県茶業会議所会頭、日本茶業中央会会長、WPL(女性政治指導者世界会議)日本アンバサダー

【経歴】 静岡市生まれ。静岡雙葉中学校・高等学校、東京大学を卒業、米国ハーバード大学院で政治行政学修士号を取得。
三菱総合研究所研究員、米国上院議員の政策立案スタッフ、2000年衆議院選挙で初当選。

【実績】 第95・96・99・100・104代法務大臣、内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画、初代公文書管理担当)、
総務副大臣・大臣政務官、厚生労働委員長、自民党一億総活躍本部長、司法制度調査会長、憲法改正推進本部事務局長、
女性活躍推進本部長、自民党静岡県連会長、犯罪被害者等基本法、公文書管理法等の成立に尽力。

【家族】 夫と二人の娘

【政治信条】 為政清明(政治は清く明瞭であるべき)

【趣味】 編み物・雑貨(マスク・バック等)作り、日本舞踊、美術館巡り

未来への責任

かみかわ陽子
よっこ

自民党公認